



松戸保健所感染症情報



2016年10月

(一般版) (2016年10月13日配信)

ノロウイルス等による感染性胃腸炎患者が増加しています！

【**発生状況**】2016年40週の千葉県全体の定点あたり報告数は39週の2.83から2.89に増加。特に報告が多い保健所は、山武(7.8)、千葉市(4.8)、柏市(3.9)です。松戸は(3.25)と、患者数が多い状況であるため注意が必要です。

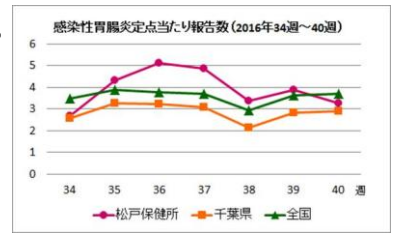
【**感染経路**】ノロウイルス等の病原体が、手指や食品などを介して経口感染します。

ノロウイルスは乾燥すると容易に空中に漂い、これが口に入って感染することがあります。

【**症状**】吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、軽度な発熱等です。一年を通して発生しますが、特に冬季に流行します。健康な方は軽症で回復しますが、乳幼児や高齢者は重症化することがあり注意が必要です。

【**治療**】補水や輸液、整腸剤等の対症療法です。ロタウイルスにはワクチンがあります。

【**予防方法**】食事の前、トイレ使用后、下痢や嘔吐等の患者の汚物処理やオムツ交換等を行った後は、必ず石鹸と流水による手洗いを徹底しましょう。吐物や便は乾燥しないうちに床等に残らないよう速やかに次亜塩素酸ナトリウムで消毒し、処理した後はウイルスが屋外に出て行くよう空気の流れに注意しながら十分に喚気を行うことが感染防止に重要です。高齢者施設・保育施設・障害者福祉施設・学校等においては、利用者や職員の健康観察を行い、発症者の早期発見に努めてください。また、感染症対策マニュアルを確認し、オムツ交換や嘔吐時の対応について、職員全員に周知し対応できるように備えてください。



- ◇ 「ノロウイルスに関するQ&A」(厚生労働省) http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html
- ◇ 「高齢者介護施設における感染症対応マニュアル(H25年3月)」(厚生労働省) <http://www.mhlw.go.jp/topics/kaigo/osirase/tp0628-1/index.html>
- ◇ 2012年改訂版保育所における感染対策ガイドライン(厚生労働省) <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/pdf/hoiku02.pdf>
- ◇ 千葉県感染症情報(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/#g>

インフルエンザ～管内今シーズン初の学級閉鎖報告。インフルエンザワクチンを接種しましょう～

【**最近の発生状況**】千葉県の2016年40週の定点あたり報告数は、39週の0.18から増加し0.22でした。松戸は0.24で県全体よりやや高い状況です。10月3日には、管内で今シーズン初のインフルエンザ様症状による学級閉鎖(松戸市内小学校)が報告されています。

【**症状**】インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛等全身の症状が突然現れます。併せて普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳等の症状も見られます。乳幼児ではまれに急性脳症、高齢者や免疫力が低下している方は肺炎を伴う等、重症になることがあります。

【**感染経路**】主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等から発生する飛沫による感染(飛沫感染)であり、他に飛沫の付着物から手指を介した接触感染もあります。

【**予防方法**】

- ① 流行前のワクチン接種:かかりつけ医に相談しましょう。抗体がつかのに約2週間程度かかります。
- ② 咳エチケット:マスクを着用しましょう。咳やくしゃみの時は、口と鼻を覆いましょう。
- ③ こまめな手洗いとうがい(特に外出後):手洗いは石鹸を使って洗い、清潔なタオルやペーパータオルで拭きましょう。
- ④ 適度な湿度の保持:加湿器などを使って適切な湿度(50～60%)を保つことも効果的です。
- ⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取:体の抵抗力を高めましょう。
- ⑥ 人混みや繁華街への外出を避ける



【**インフルエンザ症状が出たら**】

早めに医療機関を受診し、人との接触は避けましょう。休養・睡眠・水分を十分にとりましょう。咳やくしゃみ等の症状のある時は、不織布製マスクを着用しましょう。

- ◇ インフルエンザQ&A(厚生労働省) <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou01/qa.html>



麻疹情報

管内では、診断日が9/5の麻疹患者(21歳女性)の報告が最後の報告です。(累計16人)千葉県内においても、40週は麻疹の報告はなく、1週～40週の累計は22件となっています。定期接種対象者やワクチン未接種の方は麻疹ワクチン接種をお願いします。

- ◇ 松戸保健所管内における麻疹のアウトブレイク～概要と保健所における対応について～(国立感染症研究所)(2016/10/5) <http://www.nih.go.jp/nid/ja/id/658-disease-based/ma/measles/idsc/iasr-news/6797-441p01.html>
- ◇ 発生動向調査における麻疹発生状況,2016年第1～39週(10月5日集計)(国立感染症研究所) <http://www0.nih.go.jp/nid/idsc/idwr/diseases/measles/measles2016/meas16-39.pdf>

B型肝炎ワクチンの定期接種が始まりました

平成28年10月1日から、市町村で、B型肝炎ワクチンの定期接種が始まりました。詳しくはお住いの市町村へお尋ねください。(対象は平成28年4月1日以降出生の0歳児)

- ◇ 感染症概要9月号(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippe/press/gaiyou/gaiyou2016-9.html>

千葉県感染症情報(RSウイルス・マイコプラズマ肺炎)

2016年40週状況	松戸管内	千葉県	全国
RSウイルス	2.38	2.05	2.33
マイコプラズマ肺炎	4.00	2.00	1.35

※RSウイルスとマイコプラズマ肺炎の患者が増加中！

感染性発生状況(9月分)…管内医療機関 発生届全数

- 2類感染症 結核 12件
- 3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 4件
- 4類感染症 レジオネラ症 6件 **※レジオネラ症増えています！**
- 5類感染症 麻疹 3件、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症各2件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、急性脳炎、梅毒、クロイツフェルト・ヤコブ病、各1件

松戸保健所管内の結核新規登録者数(9月分)

	活動性肺結核		活動性肺外結核	潜在性結核感染症
	喀痰塗抹陽性	菌陰性・その他		
松戸市	2	2	1	4
流山市	1	2	2	2
我孫子市	0	0	0	0
計	3	4	3	6

松戸保健所管内の感染症発生動向（最近5週）

● 管内 ▲ 県全体 警報基準値 終息基準値

マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は基幹定点のみの集計。RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は警報基準値等の設定なし。

